

春の叙勲

## 片山敬三前副会長 旭日双光章を受章



平成 29 年春の叙勲で片山敬三前副会長（会員組織部長）が「旭日双光章」（経済産業省推薦）を受章されました。伝達式は 5 月 11 日、ザ・プリンス スパークタワー東京で行われ、片山氏は夫人とともに出席されたあと、皇居「豊明殿」で天皇陛下拝謁の榮に浴しました。片山氏は「まさか受章できるとは思わなかった。心からうれしい。これからも業界発展のために尽くしたい」と喜びを表しました。

片山氏は、昭和 16 年 4 月 4 日生まれ。本協会では、平成 10 年から理事、平成 18 年から同 27 年まで副会長兼会員組織部長、平成 18 年から同 28 年まで東京ブロック長兼東京都支部長。関連団体としては昭和 62 年に東京眼鏡商業組合の理事、平成 19 年に理事長に就任。また日本眼鏡販売店連合会の現副会長。

これからの組合事業および団体事業での活動を通じて、後継者問題を抱える中小眼鏡専門店の活性化や国民のビジョンケア推進に向けた眼鏡技術者のレベルアップに力を注ぐとともに次世代リーダーの育成指導に尽力したことが表彰理由となりました。

平成 9 年に東京都中小企業団体中央会会長表彰、26 年には東京都功労者表彰（産業振興功労）を受章しています。